

用語

日本語：1. 加熱式たばこ, 2. 電子たばこ

英語：1. Heated tobacco products, Heat-not-burn tobacco (HNB), 2. VAPE, E-cigarette

【定義】

加熱式たばことは、たばこ葉やたばこ葉を加工したものを、燃焼ではなく電氣的に加熱することでエアロゾル(霧状)化したニコチンと加熱により発生した化学物質を吸入するタイプのたばこ製品である¹⁾。

電子たばことは、たばこ葉を用いず、装置内もしくは専用カートリッジ内のリキッドを電気加熱させ、発生する蒸気を吸引するたばこである¹⁾。

1. <https://www.jti.co.jp/tobacco/knowledge/variety/index.html>.

【説明】

2024年1月現在で日本で発売されている加熱式たばことしては、フィリップモリス社(PMI)のiQOS (アイコス) シリーズやlil HYBRID (リル ハイブリッド), 日本たばこ産業株式会社 (JT) のPloom (プルーム) シリーズやwith2, ブリティッシュアメリカンタバコ社(BAT)のglo (グロー) シリーズがある。これらの加熱式たばこは、たばこ葉を直接加熱するものや、リキッドを加熱・霧化してたばこ葉を通過させるなど加熱方法が異なるとともに、加熱温度によって高温加熱式 (300~350℃), 中高温式 (約160℃), 低温加熱式 (40/60℃) に大別できる。

電子たばこは、多くの会社から様々な種類が発売されている。WHOはニコチンを含むものをElectronic Nicotine Delivery Systems (ENDS), ニコチンを含まないものをElectronic Non-Nicotine Delivery Systems (ENNDS)としている²⁾。日本国内ではニコチンを含有する電子たばこは医薬品医療機器等法 (旧薬事法) で規制され販売が許可されていない。ニコチンを含まない電子たばこはたばこ事業法におけるたばことして分類されない。

2. WHO. Electronic Nicotine Delivery Systems and Electronic Non-Nicotine Delivery Systems (ENDS/ENNDS). 2016.8.

【解説者】中井里史 所属：横浜国立大学大学院環境情報学府・研究院